



ノルウェージャンクルーズライン

ノルウェージャン スピリットのアジアでのデビューを飾る

ノルウェージャン スピリットは2024年9月から2025年11月にかけて
30以上の没入型クルーズで継続的にアジアを運航



スピリット 2024年5月26日東京での初寄港

2024年5月28日(東京) -2024年5月26日、[ノルウェージャン スピリット](#)は東京にてアジアでのデビュークルーズをスタートしました。その後清水、神戸、那覇といった日本の港を10日かけて巡ります。9月には再びアジアに戻り、14ヶ月間のアジアシーズンをスタートします。その期間中、9泊から15泊のクルーズで日本、韓国、東南アジアの30以上の港に寄港します。

アジアシーズンのハイライトは、松山、新潟への初寄港。夕刻に賑わう姫路、大阪、徳島、香港、韓国の仁川、台湾の基隆、タイのバンコク(レムチャバン)といった有名な港には平均10時間停泊し、より深く寄港地を楽しむことができます。

ノルウェージャンクルーズライン アジア太平洋地区バイスプレジデント兼マネージングディレクターのベン・エンジェルは「この度は、ノルウェージャン スピリットを初めて東京に迎え、ゲストの皆様にも多様な日



程と寄港地で真の日本をお楽しみいただけましたことを大変喜ばしく思います。今回の新たなクルーズ日程の発表で、アジアへの配船が比類なき魅力的なものとなりました。3隻のクルーズ船で、8箇所の出港地、50以上のクルーズ、30泊を含む40ものユニークな港への寄港を提供することで、私どもはゲストの皆様により没入的で探検に満ちた休暇を提供することができるようになりました」と語ります。

2024年から2025年までのアジアシーズンに続き、2025年9月から2026年3月にかけてノルウェー・スピリットはオーストラリア、ニュージーランド、そして南太平洋に戻ります。

2025年9月から2026年3月にかけてのノルウェー・スピリット、[ノルウェー・サン](#)、[ノルウェー・スカイ](#)の3隻のアジア運行は、NCLこれまで最多の記録となります。

NCLのアジア太平洋地区の運行発表に関する情報は[こちら](#)から。

ノルウェー・スピリットの2024年から2025年までのクルーズの詳細は[こちら](#)から。

ノルウェー・スピリットの日本初寄港の高画質のリンクは[こちら](#)、ビデオは[こちら](#)からダウンロードいただけます。

ノルウェー・クルーズラインの世界各地のクルーズについての詳細および予約は<https://www.ncl.com/jp/ja/>

ノルウェー・クルーズラインについて

[ノルウェー・クルーズライン](#)はその57年の歴史を通して、常にイノベーターとしてクルーズに新機軸を打ち出してきました。特に、好きな時に食事ができ、様々なエンターテインメントが楽しめ、フォーマル着用といったドレスコードがないなど、ひとりひとりのゲストにとって理想的なクルーズバケーションを自由にデザインできる柔軟性は、クルーズ業界に革命をもたらしました。最先端・コンテンポラリーを標榜する全19隻の保有船が、ノルウェー・プライベートアイランドのグレートスターラップケイ(バハマ)やハーベストケイ(ベリーズ)を始め、450もの世界の人気のデスティネーションを隈なく巡っています。ノルウェー・クルーズラインは地上および船上での優れたゲストサービスに加え、受賞歴に輝くエンターテインメントとダイニングオプション、さらには1人旅用ステートルーム、クラブバルコニースイート、スパスイート、そしてザ・ヘブン by ノルウェー・クルーズラインと名付けられたラグジュアリースイート専用エリア等の豊富な選択肢でアコモデーションを提供しています。最新ニュースとスペシャルコンテンツはNCL Newsroom。Facebook、Instagram、Tik Tok、YouTubeは@NorwegianCruiseLine。Twitterは@CruiseNorwegian。





ノルウェージャンクルーズラインはノルウェージャンクルーズライン・ホールディングス(NYSE: NCLH)の完全子会社です。詳細は <https://www.nclhld.com/>

画像提供はノルウェージャンクルーズライン

【発行元】ノルウェージャンクルーズライン PR 株式会社フレア